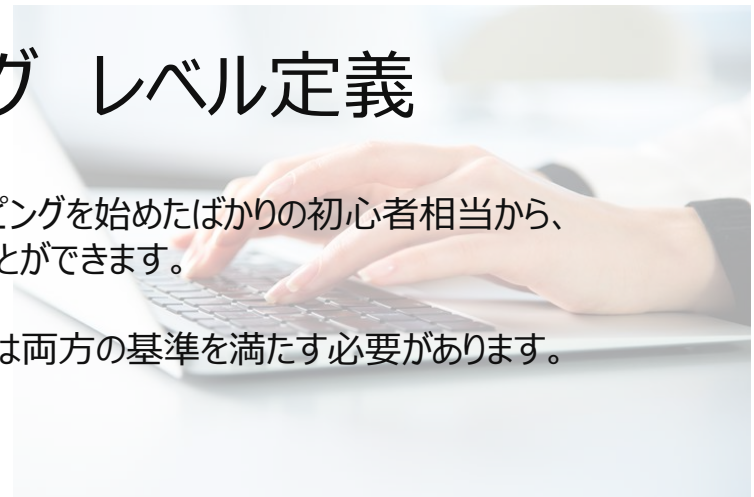


プログラミング能力検定 タイピング レベル定義

- プロ検タイピングではタイピング能力を6つのレベルで定義しており、キーボードでのタイピングを始めたばかりの初心者相当から、一定のタイピング能力を求められる職業相当まで、幅広くタイピングの力を測定することができます。
- 各レベルの基準はスピード（一定時間当たりの打数）と正確さで定義され、合格には両方の基準を満たす必要があります。
- 日本語（ローマ字入力）での受験が可能です。



レベル
高

プロ検タイピング合格基準一覧

レベル	スピード	正確さ	レベルごとの能力指標
6	100文字／分	99%	事務職やプログラマーなど日常的にタイピングをする職業相当。
5	60文字／分	97%	パソコンを使った仕事をする上で必要なレベル。
4	40文字／分	95%	大人の手書きの速さレベル。複数の指を使いこなしている段階。
3	25文字／分	90%	キーボードの配置に慣れ、素早くタイピングができる段階。
2	15文字／分	90%	キーボードの配置を少し覚えた段階。
1	8文字／分	90%	タイピング初心者相当。

低